

ディスプレイ型電子黒板 「QA・Q+シリーズ」 操作説明書



Newline正規代理店
株式会社フォースメディア

※使用している画像等は参考となり、
実際の画面と異なる場合がございます。

目次

- [Newline操作説明](#) 3-23
- [Newline設定説明](#) 24-33
- [Windows設定](#) 34-41
- [QuattroPod設置説明](#) 42-48

Newline操作説明

◆アクセサリ説明

- [同梱品](#) 4

◆ハードウェア説明

- [各部名称 \(前面\)](#) 5
- [各部名称 \(背面\)](#) 6
- [前面ボタン](#) 7
- [リモコン](#) 8

◆電源操作

- [主電源のON/OFF](#) 9
- [電源のON/OFF](#) 10
- [電源を切る \(データがある場合\)](#) 11
- [電源を切る \(データがない場合\)](#) 12

◆ログオン操作

- [ログオン方法](#) 13
- [ログオンパスワード変更方法](#) 14
- [ホーム画面説明](#) 15
- [ホーム画面カスタマイズ方法](#) 16
- [アイコンの名前変更方法](#) 17
- [切り替え方法](#) 18

◆ホワイトボード操作

- [ホワイトボード](#) 19
- [ホワイトボード 各部名称](#) 20
- [手書き機能を使う](#) 21

◆有線での接続方法(PCのみ)

- [Type-Cで接続する場合\(1本\)](#) 22
- [HDMI + USB A to Bで接続する場合\(2本\)](#) 23

同梱品

	USB cable (A-B) USBケーブル(A to B) 3m	x1
	Type-C cable USB Type-Cケーブル 2m	x1
	Audio cable オーディオケーブル 3m	x1
	HDMI cable HDMIケーブル 3m	x1
	HK Power cord 付属しません	x1
	KR Power cord 付属しません	x1
	AU Power cord 付属しません	x1
	TW Power cord 付属しません	x1
	JP Power cord 日本用電源ケーブル	x1
	AAA Battery テスト用単4電池	x2
	Remote control リモコン	x1
	Screen Cleaning Kit クリーニングキット	x1
	M8x20 Screws M8のねじ	x4
	Stylus スタイラスペン	x2

OPS用のカバー
OPS搭載無し
の場合のカバー
表面



裏面



標準搭載品 QuattroPod 箱



製品



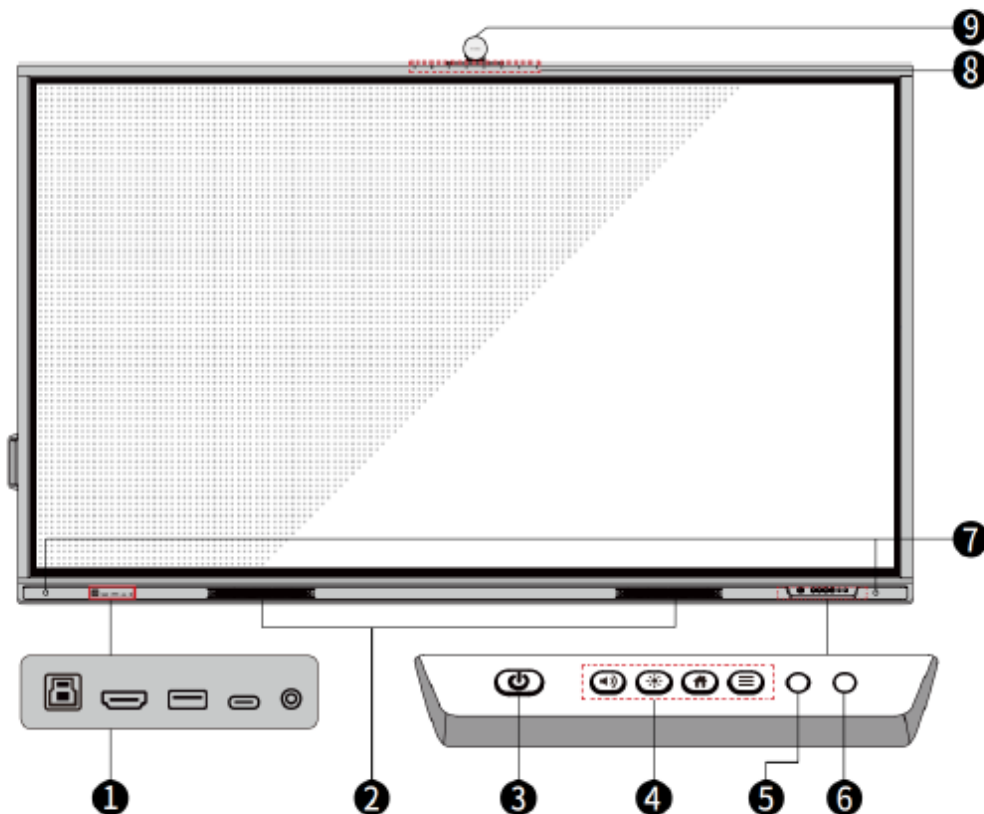
OPS (WindowsOS)

※画面側面スロットに内蔵



各部名称 (前面)

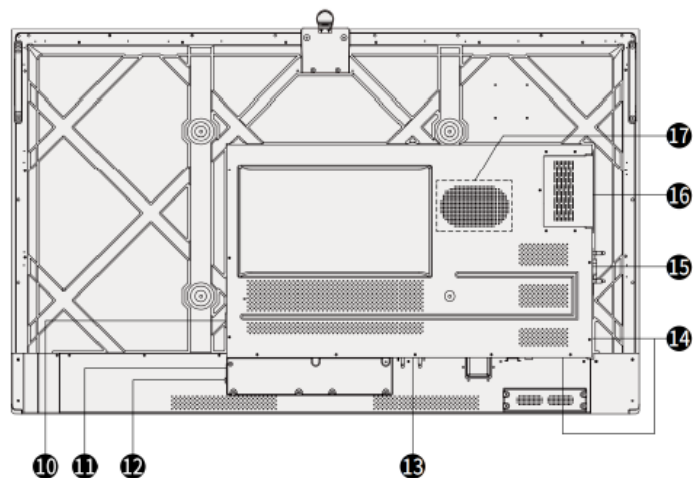
- 前面



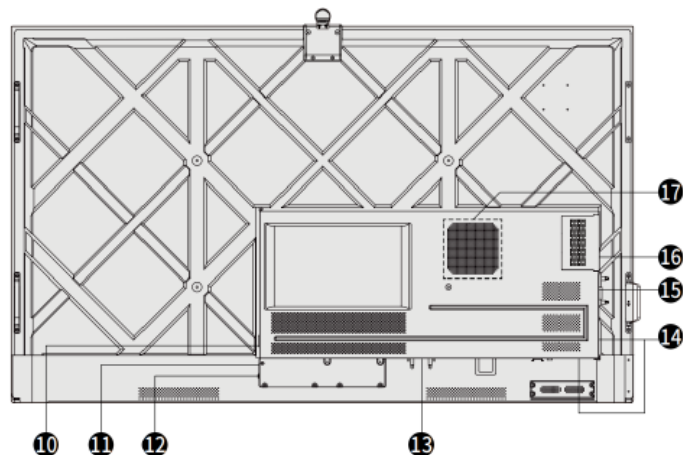
1	前面ポート
2	スピーカー
3	電源オン/オフ
4	前面ボタン
5	リモコン受光部
6	光センサー
7	近接センサー
8	マイク
9	カメラ

各部名称 (背面)

<65 インチ>

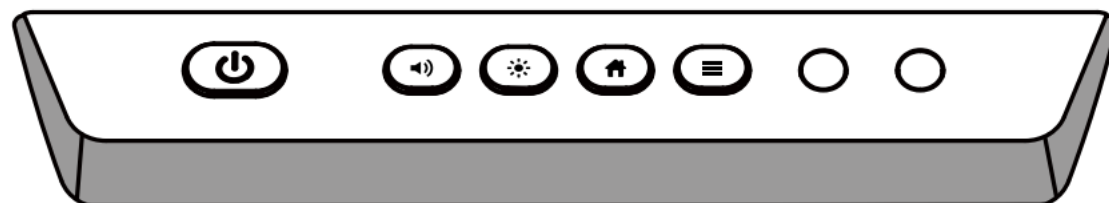





<75 インチ/86 インチ>



10	電源出力プラグ
11	電源プラグ
12	主電源スイッチ
13	SDM-S スロット
14	背面ポート
15	Wi-Fi モジュールスロット
16	内蔵PC 用スロット (OPS)
17	ウーファー














前面ボタン



ボタン	操作	機能
	短く押す	電源オン/オフ • 赤く点灯: シャットダウン状態 • 白く点灯: オンの状態
		スリープモード • 赤と白のランプが交互に点滅します。ディスプレイがスリープモードに入ります。
	2 秒以上長押し	電源オフ • 赤く点灯: シャットダウン状態
	短く押す	音量を調整します
	短く押す	明るさを調整します
	短く押す	ホーム画面に戻る
	短く押す	クイック設定メニューを開きます
	5 秒間長押し	電源ボタンロック機能を有効/無効化します。

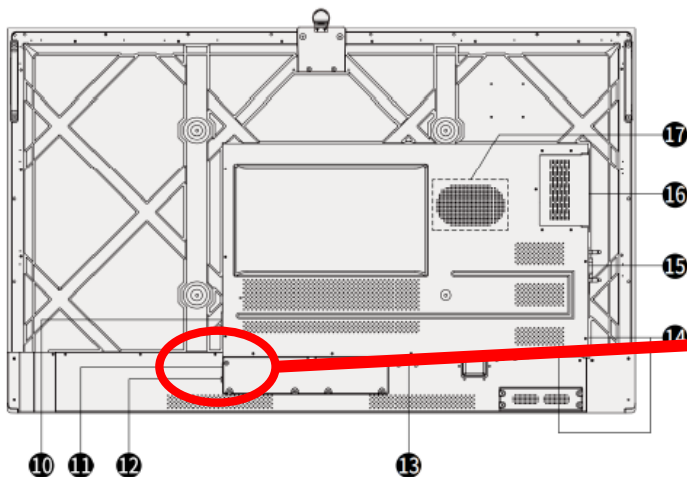
リモコン



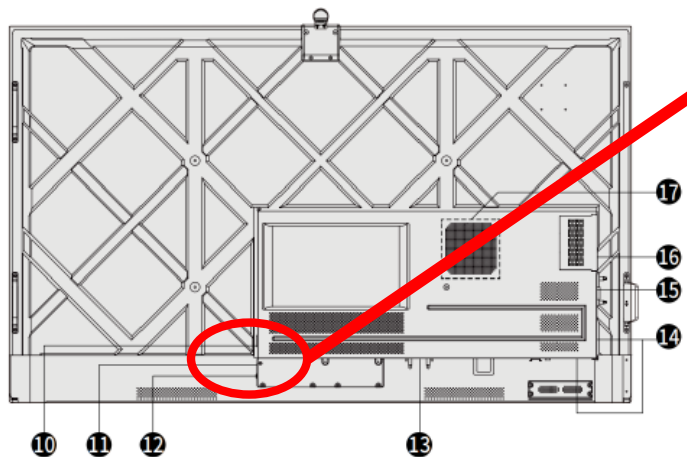
ボタン	機能
	電源オン/オフ
	ホーム画面に戻る
	上下左右へのカーソルの移動
	決定/OK
	一度押すと、現在の画面がフリーズします。もう一度押すとフリーズ機能を終了します
	信号源の切り替えページへ移動する
	前に戻る/終了
	現在実行中のタスクを見る
	メニューを開く
	スクリーンショットを撮る
	短く押し、音量を 1 レベル下げる 長押しし、音量を下げ続ける
	ミュート/ミュート解除
	短く押し、音量を 1 レベル上げる 長押しし、音量を上げ続ける

主電源のON/OFF

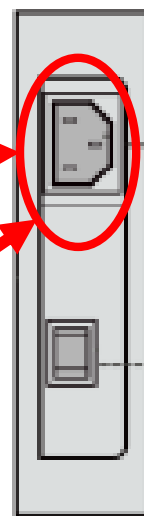
<65 インチ>



<75 インチ/86 インチ>



①電源コードを繋ぎ主電源を入れる

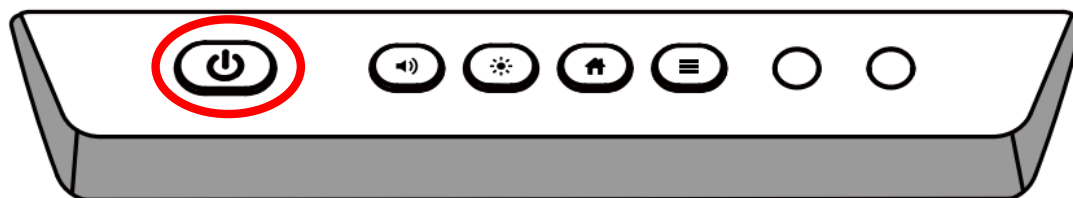


AC 電源

主電源スイッチ

※ 「○」 が主電源OFF、
「ー」 が主電源ONとなります。

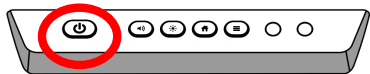
電源のON/OFF



- ②機器本体もしくはリモコンで電源スイッチを押す
電源がつくと、赤色点灯から白色点灯に切り替わります。



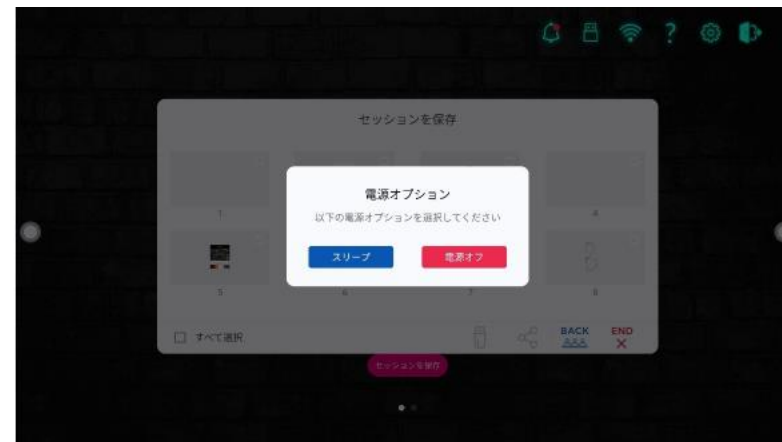
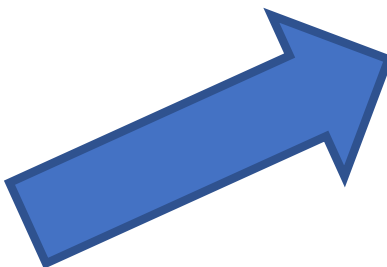
電源を切る（データがある場合）



- ① 前面の電源スイッチもしくは
リモコンの電源ボタンを押して下さい

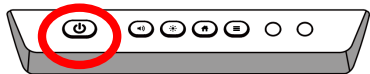


- ② スクリーンショットやホワイトボードのデータがある場合は、上図のよう
な「セッションを保存」が表示されますので、問題ない場合は、「END」
を押してください。



- ③ 「電源オプション」のポップアップが表示され
ますので、「電源オフ」を押してください。

電源を切る（データがない場合）



- ① 前面の電源スイッチもしくはリモコンの電源ボタンを押して下さい



- ② スクリーンショットやホワイトボードのデータがない場合は、ポップアップが表示されますので、「電源を切る」を押してください。

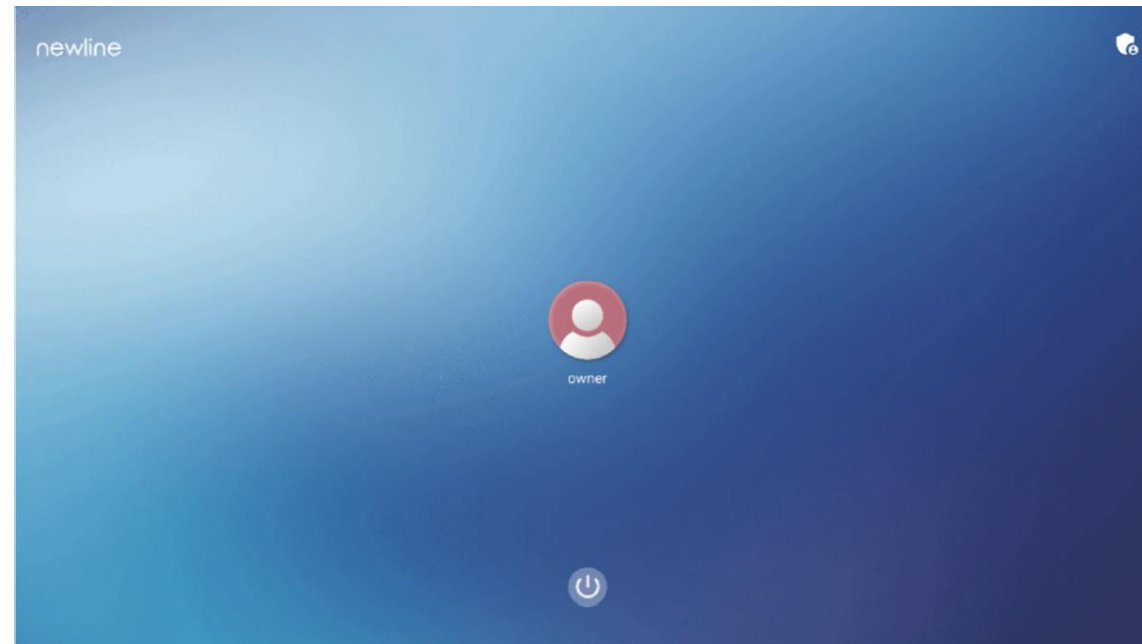


- ③ 「OPS はまだ実行中です。それでもシャットダウンする必要がありますか？」と表示されるので、「OK」を押してください。

ログイン方法

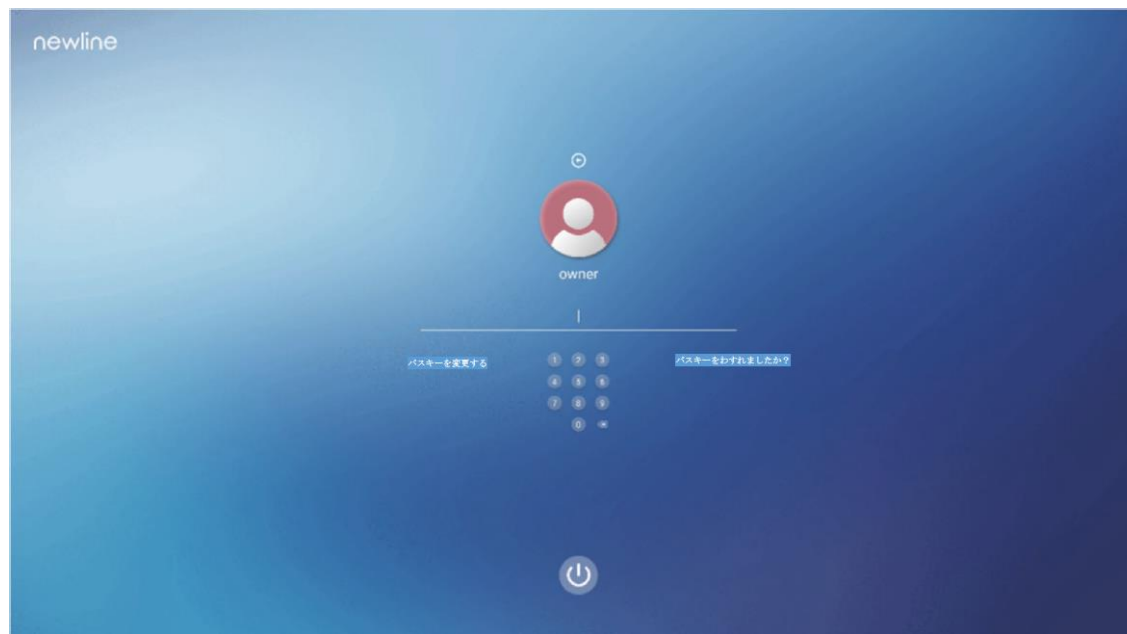


アイコンをタップして、初回操作時に設定した6桁(初期値：123456)のパスキーを入力すると、ログインすることができます。



ログオンパスワード変更方法

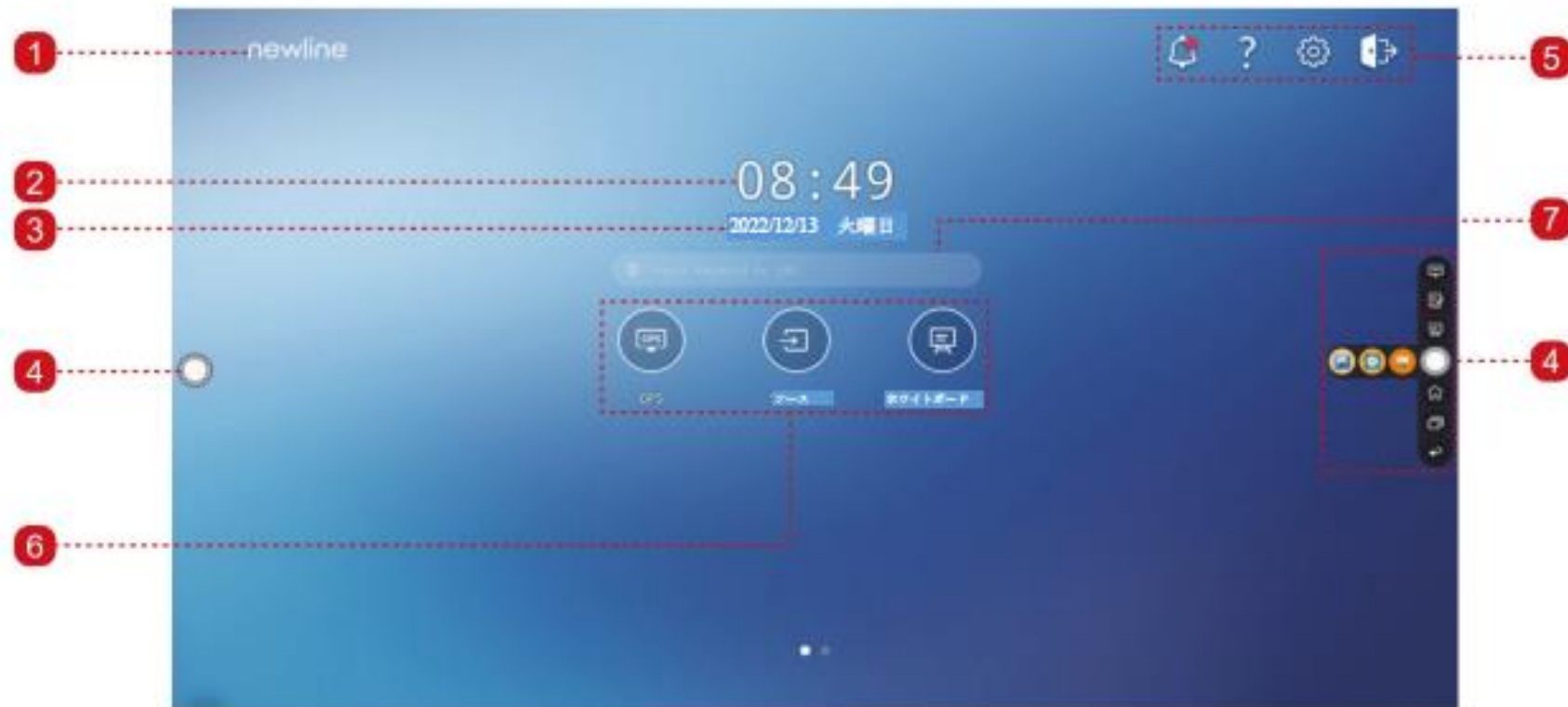
下記画面で「パスキーを変更する」を押し、パスキーを変更することができます。
パスキーは6桁に制限されており、英字は使用できません。パネルを起動するたびに、パスキーが要求されます。



※ログオンパスワードを無効にしたい場合は下記ご参照ください。

[\[QA・Q+シリーズ\]Newlineのログオンパスワードを無効化したい](#)

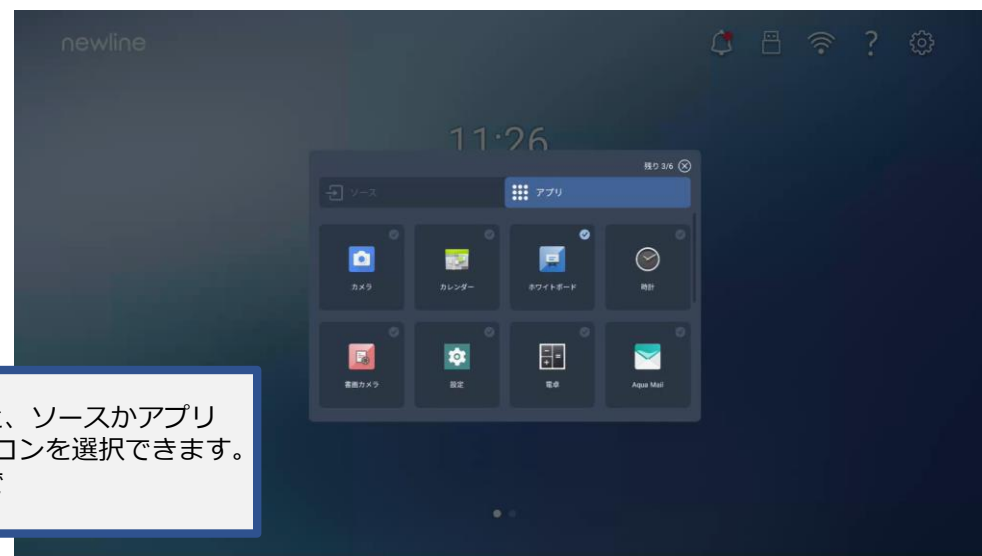
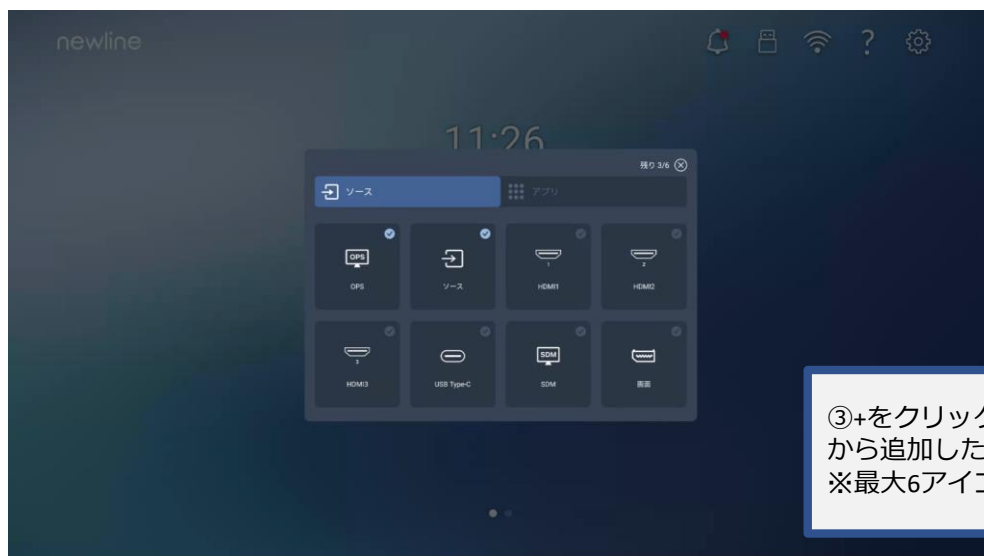
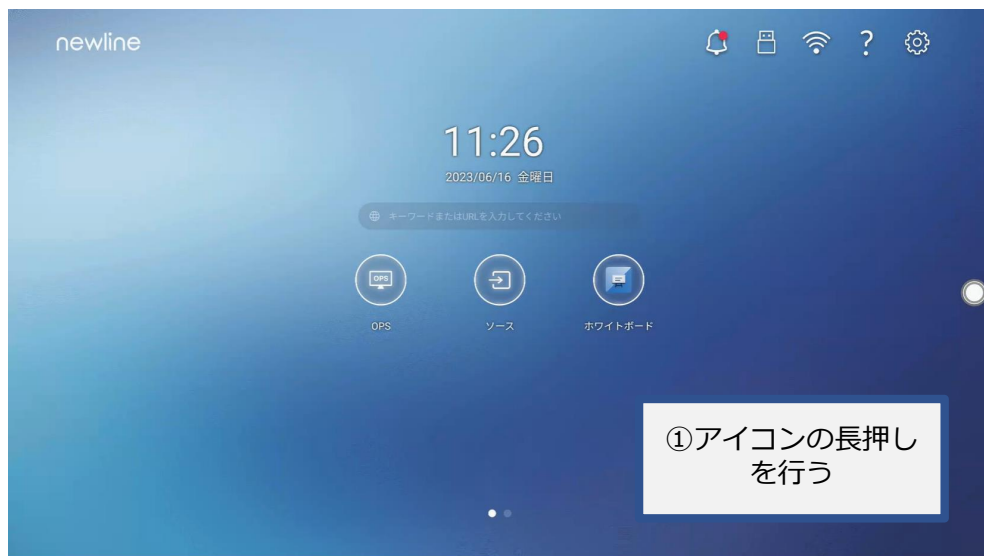
ホーム画面説明



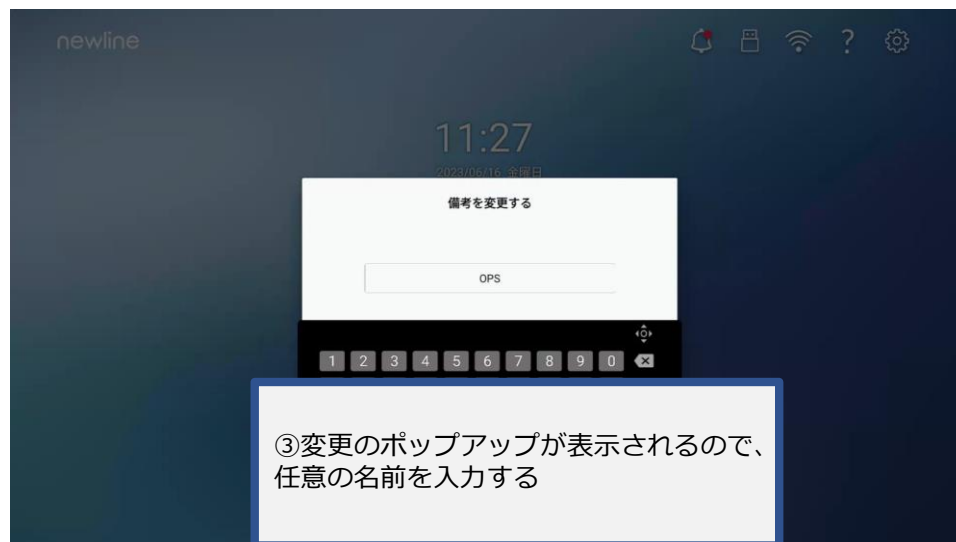
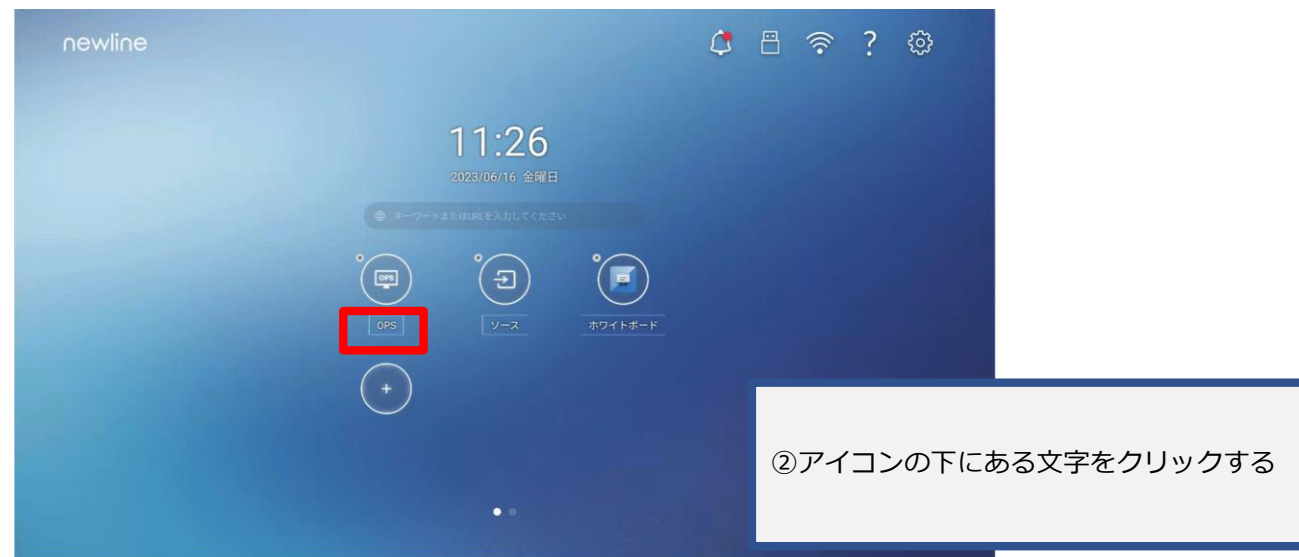
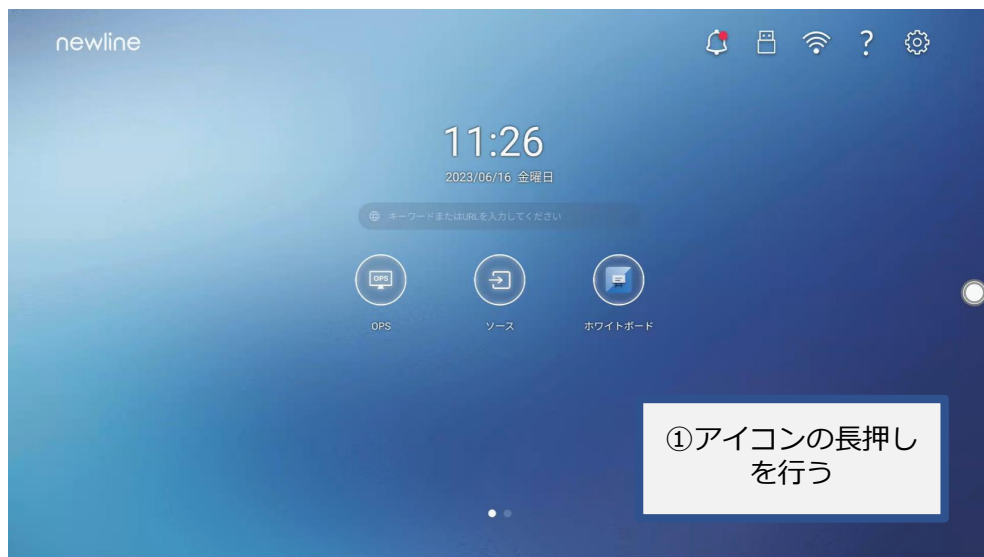
1	ロゴ(ロゴ&壁紙設定のショートカット)
2	時刻 (時計アプリのショートカット)
3	日付/曜日 (カレンダーアプリのショートカット)
4	サイドツールバー
5	ステータスと設定など
6	メインアイコン

このホーム画面はアイコン長押しでカスタマイズすることが可能です。

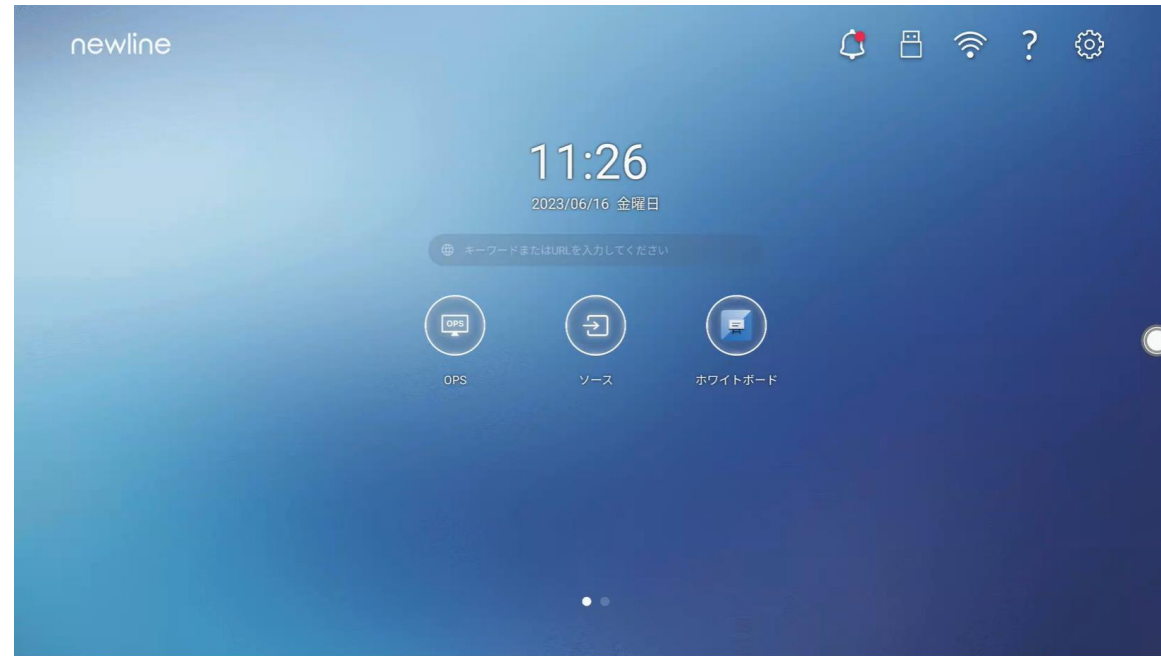
ホーム画面カスタマイズ方法



アイコンの名前変更方法



切り替え方法



①OPS：内蔵PC(Windows PC)への切り替えボタン

②ソース：外部信号源(HDMIやType-Cなど)への切り替えボタン

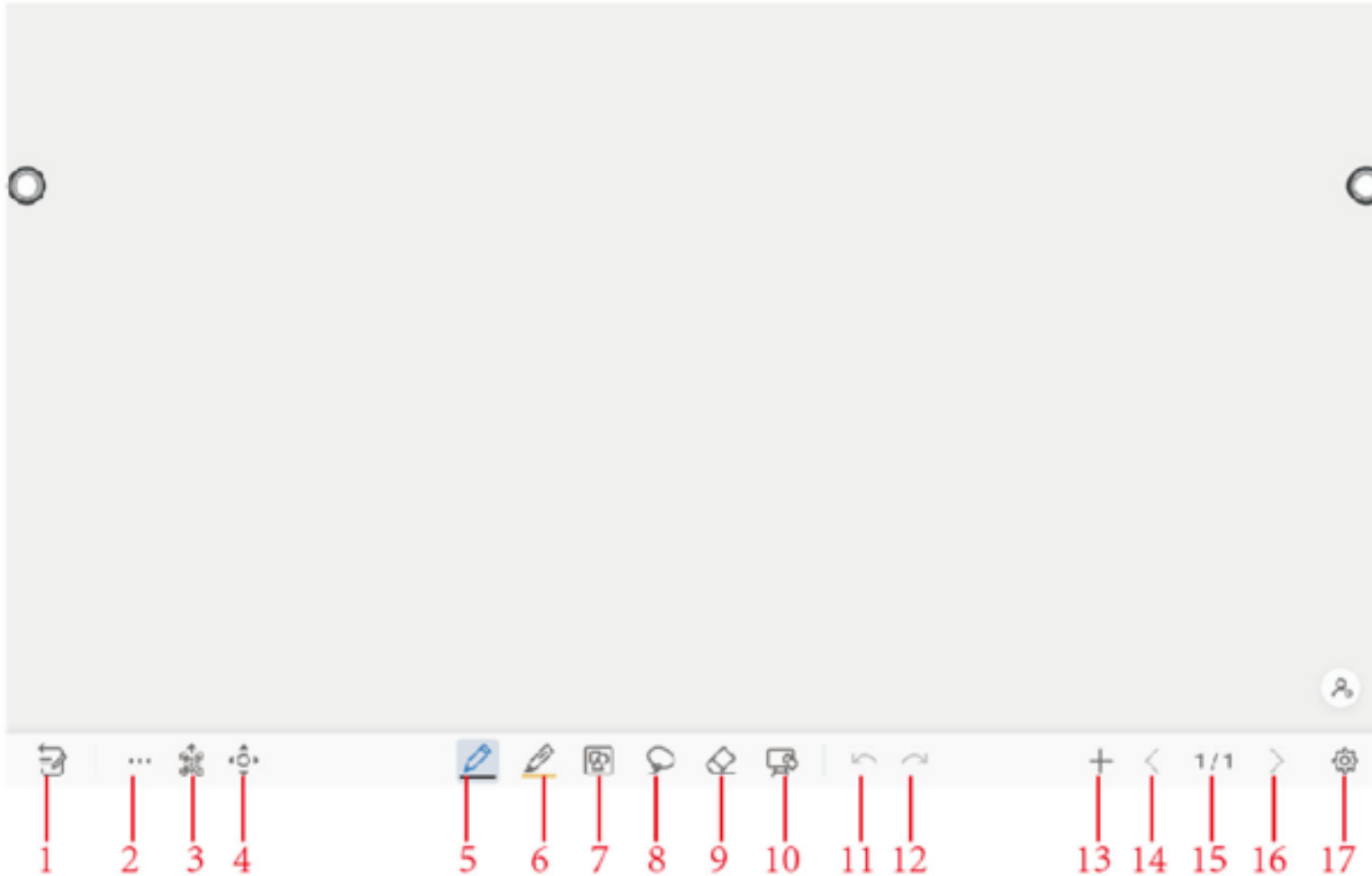
③ホワイトボード：ホワイトボードへの切り替えボタン

※FWバージョンにより、ホワイトボードアイコンはHDMIとなっていることがございます。
その場合は、ホーム画面のカスタマイズから変更することができます。

ホワイトボード



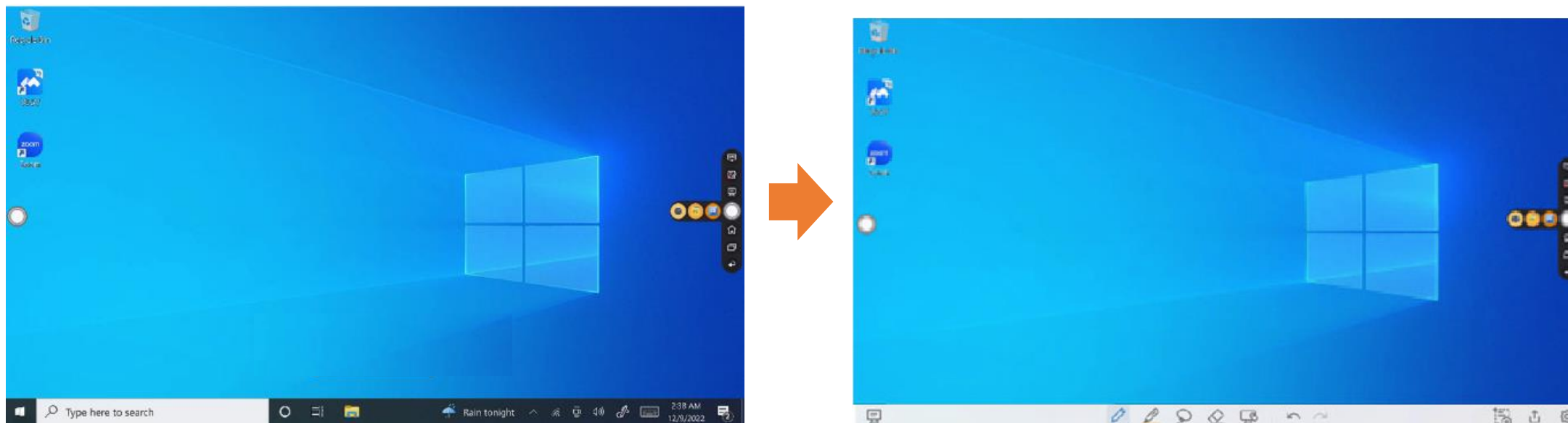
ホワイトボード 各部名称



No.	アイコン
1	モード切り替えスイッチ
2	オプション
3	エクスポート
4	キャンバスの移動
5	ペン
6	蛍光ペン
7	オートシェイプ
8	選択ツール
9	消しゴム
10	クリア
11	戻る
12	進む
13	新しいページ
14	前のページ
15	ナビゲーション
16	次のページ
17	設定

手書き機能を使う

手書き挿入モード



サイドツールバーの  アイコンをタップすると手書き挿入モードになります。

手書きをやめる場合は、同じアイコンを再度タップします。

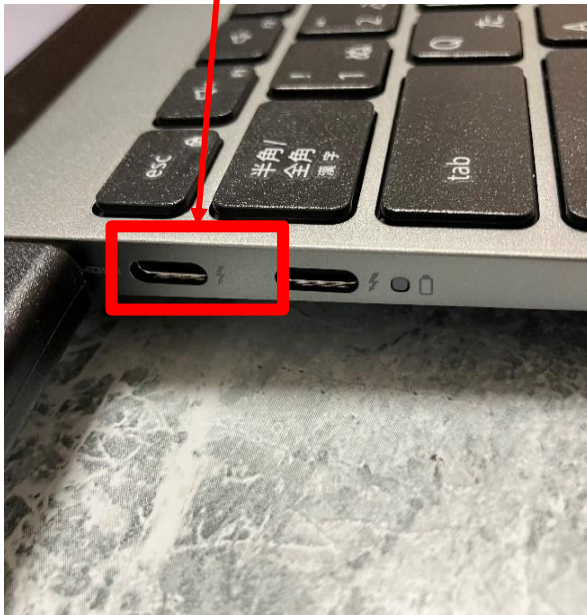
※手書き機能とは、Newlineに表示している画面の上に透明なホワイトボードが挿入され、Newlineに表示されているすべての画面に手書きが可能となります。
(Androidのホワイトボード機能となります。)

Type-Cで接続する場合(1本)

Type-Cケーブル



接続イメージ
PC側



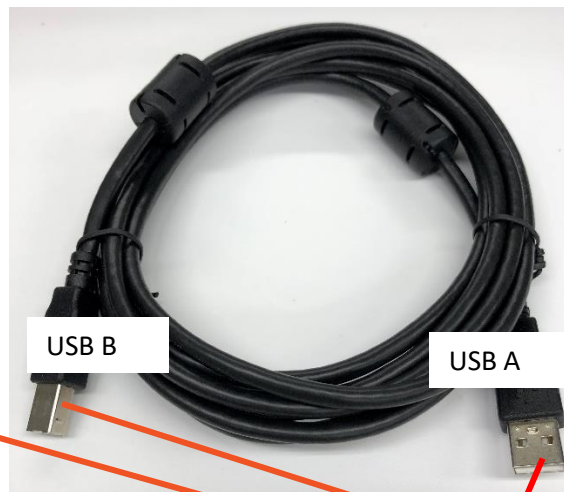
※前面の場合は、電源供給も可能です

HDMI + USB A to Bで接続する場合(2本)

HDMIケーブル



USB A to Bケーブル



接続イメージ
PC側



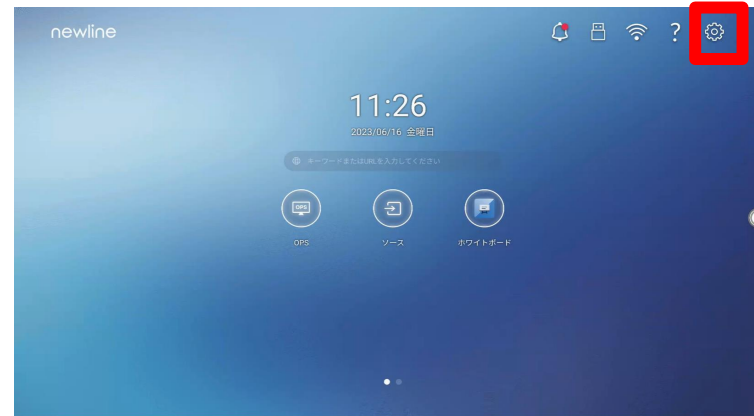
※HDMIとUSB A to Bで接続する場合は、隣り合わせにあるポートに接続ください。

Newline設定説明

◆ネットワーク設定説明	
• ネットワーク設定	25-26
• Wi-Fiの設定	27
• イーサネット(有線ネットワーク)の設定	28
◆電源設定説明	29
• 省エネモードの設定	30
• モーションセンサー(人感センサー)設定	31
◆アイプロテクション設定説明	32
• ブルーライトフィルター設定	33

ネットワーク設定①

①ホーム画面で設定のアイコンを選択する



②設定画面で「ネットワーク」を選択する



ネットワーク設定②

- ③ネットワーク設定画面が表示されるので、ネットワークの設定を行う
使う接続方法によって、オン・オフを選択する。



Wi-Fiの設定

①Wi-Fiを選択すると、下記の画面が表示されるので、Wi-Fiの設定を行う



イーサネット(有線ネットワーク)の設定

①イーサネットを選択すると、下記の画面が表示される。



②「イーサネット設定」ではDHCPとスタティックの設定ができます。

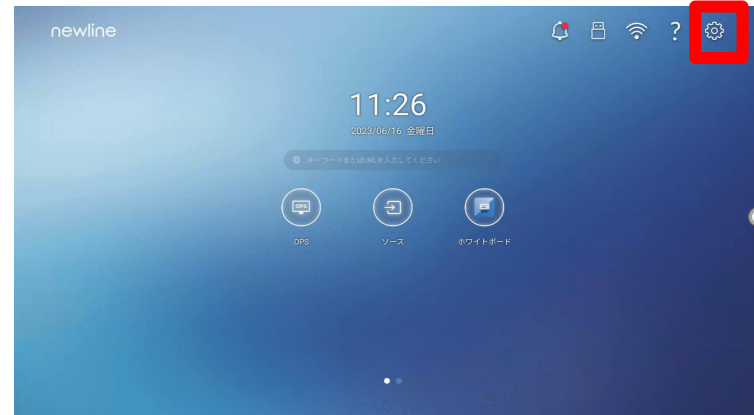


③「ネットワークの状況」ではIPの設定などができます。



電源設定説明

①ホーム画面で設定のアイコンを選択する



②設定画面で下へスクロールし「電源」を選択する



省エネモードの設定

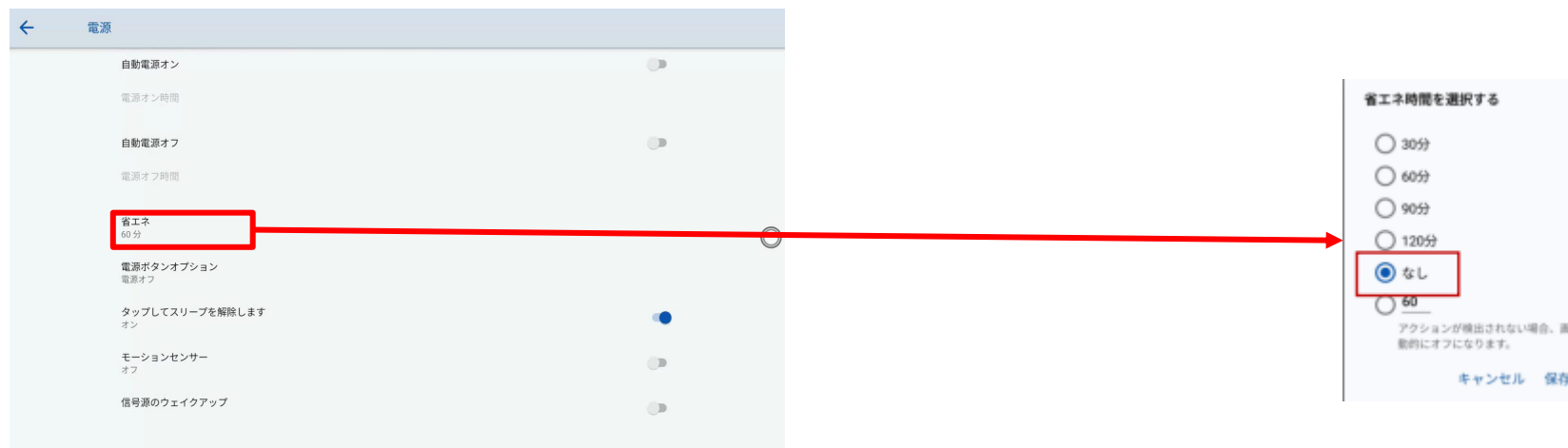
①電源画面で省エネの時間を設定することができます

※:モニターを操作しなかった際に、モニターが省エネになるまでの時間設定。

画面がロックされた後、ユーザーが 120 秒以内に画面を操作しない場合、電源がオフとなります。

時間は、30 分、60 分、90 分、または [なし] に設定できます。

時間を3 分～480 分の範囲で設定することも出来ます。



モーションセンサー(人感センサー)設定

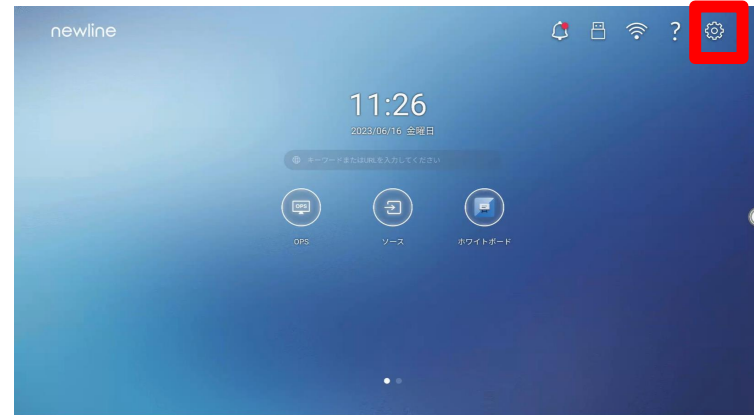
①モーションセンサーをオンにすると、人を感知し、自動で電源がONとなります。

※電源の自動OFFは自動電源オフで設定いただく必要があります。



アイプロテクション設定説明

①ホーム画面で設定のアイコンを選択する



②設定画面で下へスクロールし「アイプロテクション」を選択する



ブルーライトフィルター設定

- ①ブルーライトフィルターをオンにすると、下図のスライドが動かせるようになります。スライドで任意のフィルターレベルを設定できます。



- [スリープ設定](#) 35-38
- [掲示板NEXTの閉じ方](#) 39-41

スリープ設定①

Newline上のWindowsは通常のWindowsと同様のため、操作がないと自動でスリープモードとなります。

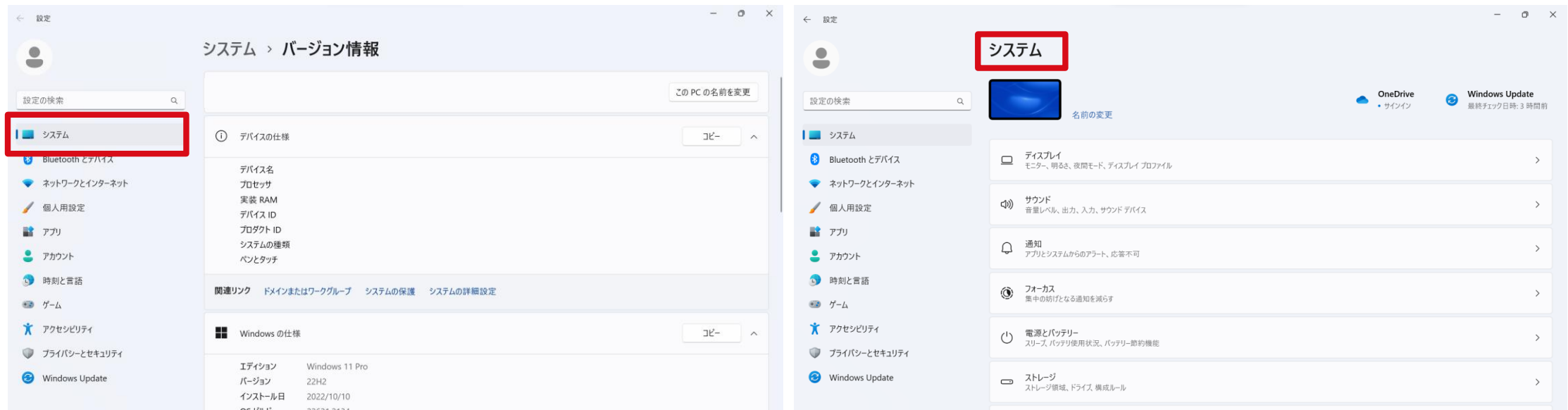
スリープモードの設定を変える手順は下記となります。

①Windowsアイコンを長押しして、システムをタップする



スリープ設定②

②バージョン情報画面が表示されるので、左側より「システム」をタップする



スリープ設定③

③システム画面で、「電源とバッテリー」をタップする。



スリープ設定④

④電源とバッテリー画面で、「画面とスリープ」をタップする

⑤それぞれの値を任意の値に変更する

※弊社環境は右記画像の設定にしております。



掲示版NEXTの閉じ方①

掲示版NEXTインストール版の場合、設定していないとWindows上で黒い画面が全画面に表示されます。

この場合の掲示版NEXTの閉じ方は以下手順となります。

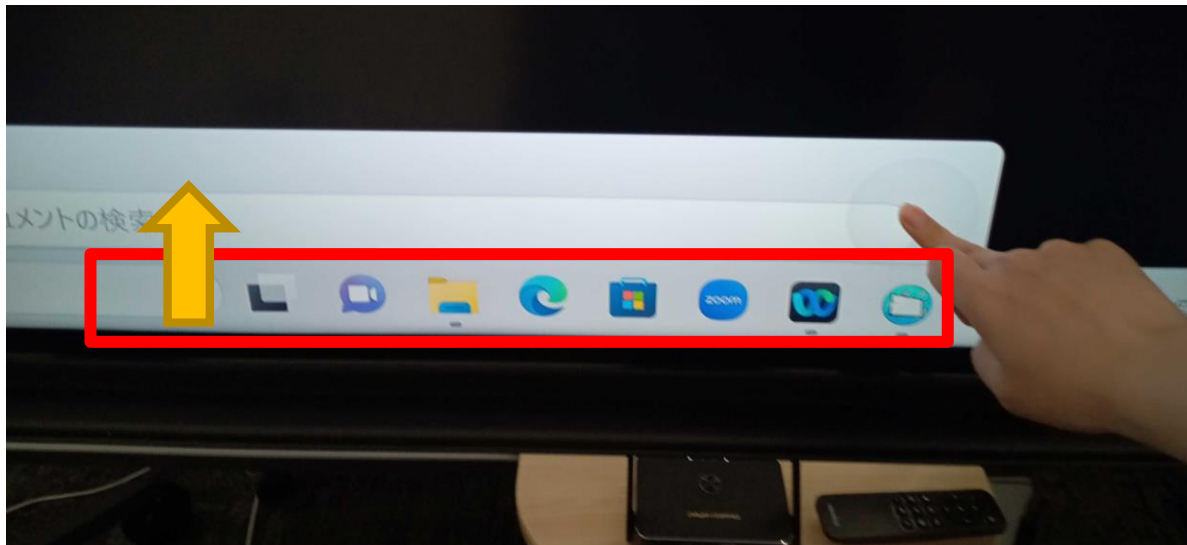
- ①Windowsに切り替えた際に、掲示版NEXTの設定をしていないと以下のように黒い画面が表示されます。



掲示版NEXTの閉じ方②

②黒い画面で1本の指で画面下から画面上にスライドを行うと、下記画像のようにタスクバーが表示されます。

※うまくタスクバーが開かない場合は、画面の一番下からではなく、フレームの上に指をおいて、そのまま画面にスライドしていくとうまくメニューを開ける場合がございます。

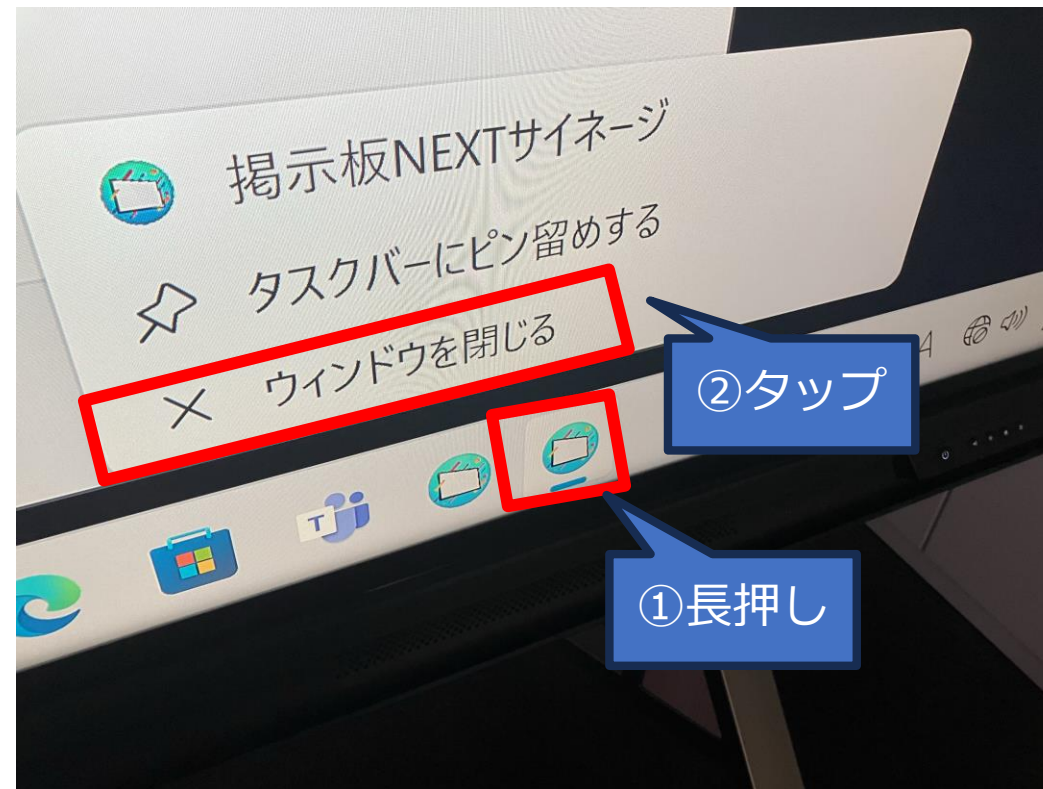


<参考>

- ・マウスがあればマウスをつないでいただき、右クリックを押していただき、メニューが表示されるので、「最小化」を選択いただくことでアプリケーションを閉じること可能です。
- ・自動起動が不要であれば、スタートアップを外すことで自動起動を無効化することが可能です。
(毎回手動で掲示版NEXTの起動が必要です)

掲示版NEXTの閉じ方③

③タスクバーが開いた状態で、掲示版NEXTのアイコンを長押し、
「ウィンドウを閉じる」を選択する。



QuattroPod設置説明

- [QuattroPod開梱](#) 43-44
- [電源の差し込み](#) 45
- [QuattroPod接続](#) 46
- [QuattroPod画面への切り替え](#) 47
- [QuattroPodの画面表示](#) 48

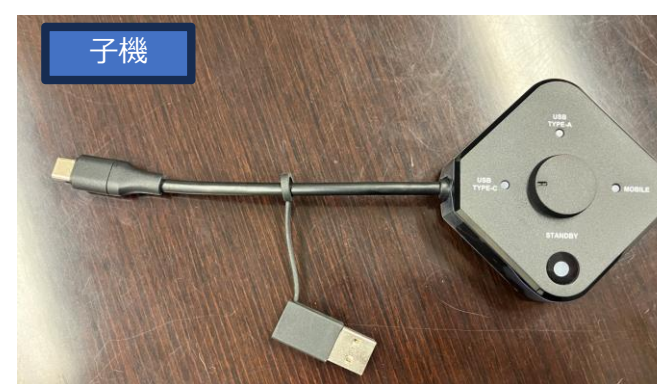
QuattroPod開梱①

①QuattroPodの箱を開梱する

開梱すると、上段に子機、下段に親機、電源類、各ケーブルが収納されている

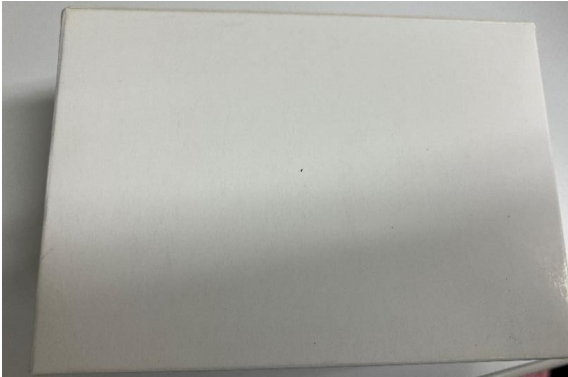


②中から製品を取り出す



QuattroPod開梱②

③下段にある白い箱に電源が入っているので、中から取り出す



②白い箱の中に下記のように変換アダッチメントと電源アダプターが入っているので、
電源と日本対応の変換アダッチメントを取り出す

下の写真が日本対応のアタッチメント



電源差し込み

- ①下記のように日本用アタッチメントを差し込み、「LOCK」と記載のあるほうに回転させる



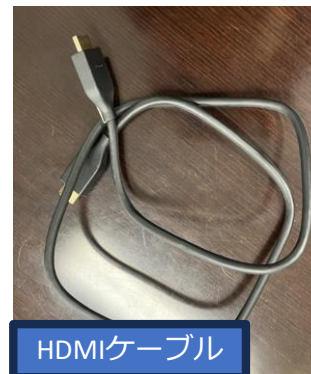
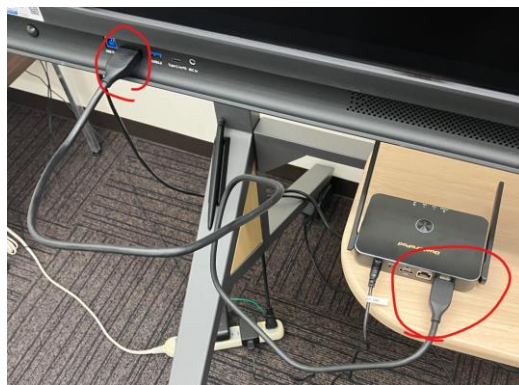
- ②電源ケーブルを箱から取り出し、上記の電源アダプターにつなぎ、電源タップに差し込む。



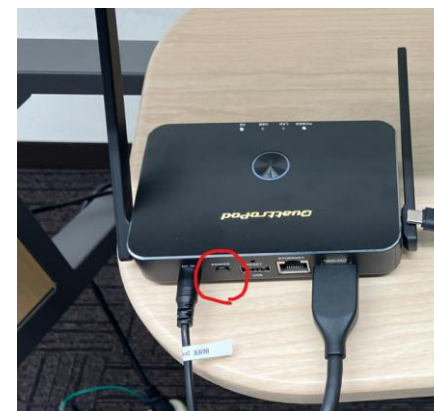
※実際は袋に入っております

QuattroPod接続

①付属のHDMIケーブルにて、機器前面とQuattroPod親機のHDMIポートへ差し込む

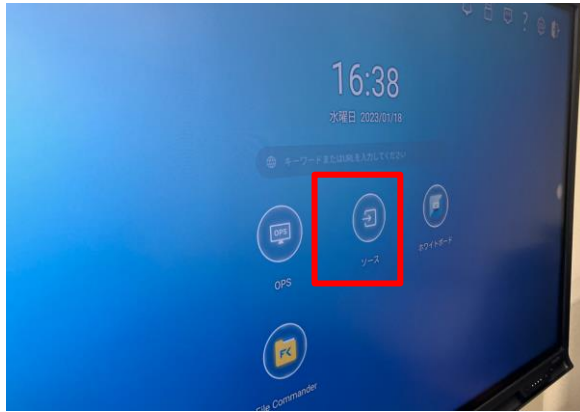


②電源を押し、Powerのランプが白く点灯したら接続完了となります。

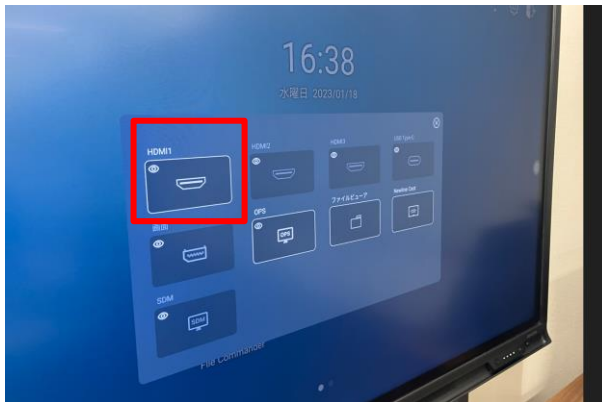


QuattroPod画面への切り替え

①ログオン後の画面のホーム画面で「ソース」を選択する



②HDMI1を選択する



※例では、Newline前面にHDMIを差しているため、HDMI1を選択しております。

QuattroPodの画面表示

①下記の画面となった場合は、接続に問題ございません。



QuattroPodの操作方法是下記にて確認ください。

[QuattroPodクイックガイド](#)

また双方向可能なタッチバック機能の設定は、
下記Q&Aにて確認できます。

[タッチバック機能](#)



newline 正規販売代理店

株式会社フォースメディア

<http://www.forcemedia.co.jp/>